



特定非営利活動法人

豊島区体育協会報

題字 豊島区長 高野之夫

平成25年(2013年)

No.36

1月11日

発行：NPO法人豊島区体育協会

編集：豊島区体育協会広報部

〒171-0043 豊島区要町3-47-8

豊島区立豊島体育館内

Tel.3955-4858(直通) Fax3955-0528



謹賀新年

豊島区長 高野 之夫

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、新たな抱負や願いを胸に新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃より、貴協会の皆さまにおかれましては、豊島区スポーツ振興の中核として、また、豊島体育館の指定管理者として多大なるご尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年、80周年を迎えた本区の記念事業としての区民体育大会や30回を数える秩父市との交流など、スポーツの枠を超え様々なかたちで区政にご協力いただいております。

今年2月には長崎中学校跡地に整備を進めてきた「南長崎中央公園」が完成します。人工芝仕様の多目的広場や25メートル8コースのプール、体育館を備えたスポーツセンターと一体となった公園は、本区のスポーツ振興に大きく貢献できるものと思っております。公園内民間活用地や近隣の商業施設とあいまって地域のまちづくりの面から、大きな可能性を感じさせる施設であります。貴協会におかれましては、指定管理者と連携を図り、この施設を大きく育てていただくようご協力をお願いいたします。

また、今年は、巣鴨体育館の大規模改修も予定されております。工事期間中はご迷惑をおかけしますが、南長崎中央公園の活用などで、スポーツ事業の円滑な運営をお願いいたします。

さらに、平成25年はスポーツ祭東京2013が開催される年でもあります。加えて、東京都は2020年のオリンピックを招致しています。都民のスポーツ振興としても、貴協会の役割は大きく、非営利活動法人としての力量を大いに発揮されることを益々期待しております。

最後になりますが、今後もスポーツ・レクリエーションを通じ、明るく活力ある地域を築いていけるよう、豊島区体育協会の皆様の一層のご活躍とご協力を賜りますようお願い申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

本年も、どうぞよろしくお願い申し上げます。



謹賀新年

豊島区体育協会副会長 小林 幸栄

新年あけましておめでとうございます。

豊島区体育協会の皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えの事と、お慶び申し上げます。旧年中は皆様方のお支え、ご協力を頂き、大過なく今日を迎えられました事、心より厚く、ありがたくお礼申し上げます。

昨年はロンドンオリンピックが開催され、日本史上最多の38個ものメダルを獲得致しました。豊島区からは3名のメダリストが誕生しております。日々努力を重ね、一つの大きな目的を達成し、多くの人に勇気を与えて頂いたメダリストの皆様には拍手を送ると共に体育協会と致しましては、次なる舞台に登場するアスリートの為に高野区長様をお願いを致しまして、ジュニア選手の育成や、体育施設の充実等に務めて参ります。東京都では、2020年東京オリンピック、パラリンピックを目指し再度、五輪誘致にチャレンジしております。東京でオリンピックが開催出来ます様皆様のご声援、よろしくお願い申し上げます。

また、本年は、第68回国民体育大会と第13回全国障害者スポーツ大会が、東京で開催され豊島区では3種目の競技が行われます。ぜひお出掛け、応援の程お願い申し上げます。

早いもので私、豊島区体育協会副会長という重責を頂き、半年が経過致しました。微力ではございますが、一から勉強させて頂き、出来るかぎり皆様のお役に立てる様、努力して参ります。

年々、手軽に取り組めるマラソン人口が増加しております。スポーツ選手の低年齢化及び高齢化に伴いスポーツに取り組む世代が幅広くなっております。皆様が手軽にスポーツに勤しめる様、体育協会挙げて努めて参ります。今後共体育協会発展の為、ご支援ご協力をお願い申し上げます。初春のご挨拶とさせていただきます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



謹賀新年

豊島区文化商工部長 吉末 昌弘

新年明けましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、良い年をお迎えになったことと、心よりお慶び申し上げます。

日頃より、豊島区体育協会の皆様には大変お世話になりまして、誠に有難うございます。この場をお借りし、深くお礼申し上げる次第でございます。昨年4月より文化商工部長に就任し、スポーツ関係職場の経験が全く無い中で、皆様に温かく支えていただき、無事新年を迎えることができました。本当に有難うございました。

昨年はロンドンオリンピックが開催され、日本は史上最多の38個のメダルを獲得することができました。これについては、北区に開設されたナショナルトレーニングセンターの効果が絶大であったと伺っております。イギリスやフランス、中国などと比較してスポーツ関係予算の少ない我が国では、今後ますますその充実が求められます。今年、東京で国体が開催されることもあり、2020年の東京オリンピック開催に向け、スポーツ世論をさらに盛り上げて行かなければならないと感じているところです。

スポーツにつきましては、私個人は、最近もっぱら見る方に専念しておりますが、旧長崎中学校、弱小都立高校と軟式野球部に所属し、それなりの経験を積みました。また、ラグビー好きであった父の影響もあり、中学生の頃からテレビでラグビーを観戦し、今も青山にある秩父宮競技場に通っているような状況であります。昨年、土尾広報委員長様にお忙しい中を職場にお出でいただき、しばらくの間ラグビー談議に耽り、共通の話題で大変楽しいひと時を過ごさせていただきました。

本区においては、この4月、地域の皆様待望の南長崎中央公園スポーツセンターという素晴らしい施設がオープンいたします。健康づくりやレクリエーションなど、少しでも多くの皆様にご活用いただければと願っております。

平成20年5月に中野区を抜き日本一の高密度都市となった面積狭小な豊島区において、区民の皆様にご満足いただけるスポーツ環境を整備することは極めて困難な課題であります。今後とも微力ではありますが、誰もが何時でもスポーツをエンジョイできる環境づくりに努めてまいりたいと考えております。

結びになりますが、スポーツ・レクリエーションを通じ、区民の皆様が明るく健康な生活を送れるよう、今後も豊島区体育協会の皆様の一層のご尽力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

今年もどうぞよろしく願いいたします。



新主事紹介

野口 正博

(スポーツ振興グループ主事)



新常務理事紹介

大木 一也

(豊島区柔道会 副理事長)



園田 玉紀

(豊島区空手連盟 副理事長)



新理事紹介

久保 一史

(豊島区弓道連盟 理事)



篠崎 繁

(豊島区軟式野球連盟 理事長代行)



富田 康紀

(豊島区アーチェリー協会 副理事長)



加瀬 渉

(豊島区レスリング協会 事務局長)



眞鍋 朱実

(豊島区ダンススポーツ協会 常任理事)



川添翔太郎

(豊島区馬術連盟 理事)



米山 和英

(豊島区キンボールスポーツ連盟 副理事長)



新事務局職員紹介

星 亨輔



細谷 恵子

新年賀詞交歓会

平成24年1月12日に勤労福祉会館において開催されました。月岡副会長の開会挨拶に続き、副島会長の賀詞が詠まれ、新年度に向けての活動でジュニア育成事業・シニア育成事業が紹介され、豊島区体育協会が、スポーツ愛好者や地域住民の活躍できる環境づくりに益々励む所信が表明されました。

高野区長をはじめ来賓の方々からも祝辞をいただき平成24年度を迎えるに当たり決意を新たに第1部が終了しました。

第2部においては、お楽しみゲームや和やかな歓談の中、篠副会長・専務理事のお礼の言葉で幕を閉じました。



平成24年度 定期総会

平成24年度定期総会が5月24日(木)午後6時30分から区立勤労福祉会館6階大会議室で開催されました。

篠徹一副会長兼専務理事の司会進行により議長に副島健会長が選出され議事に入り、事業報告、決算報告、監査報告、事業計画、予算案に続いて役員改選について提案審議され承認されました。

続いて木津美佳常務理事・小林幸栄新副会長の司会進行により懇親・懇談会に入り吉末昌弘文化商工部長の乾杯に始まり、和やかに懇親・懇談が行われ、無事定期総会が終了致しました。

新役員は次の通りです。

- 会長 副島 健
- 副会長 篠 徹一 (専務理事兼任)
- 〃 前川 昌範
- 〃 月岡 透
- 〃 小林 幸栄 (新任)
- 常務理事 土尾 英夫
- 〃 服部 浩久
- 〃 橋本 道子
- 〃 木津 美佳
- 〃 大木 一也 (新任)
- 〃 園田 玉紀 (新任)



★都民大会総合開会式★

風薫る5月13日(日)駒沢競技場に於て、東京都民体育大会総合開会式が開催されました。東京23区26市の役員、選手が一堂に会し、入場行進を行いました。豊島区からは70名の役員、選手団が参加しました。

席上平成24年度生涯スポーツ功労賞に、団体では空手道連盟が、個人では剣道連盟相談役の宮下貞美さんが表彰されました。



～～～都民体育大会 結団式～～～

第65回都民体育大会春季大会豊島区代表選手団の結団式・激励会が平成24年4月27日(金)午後6時30分より区立勤労福祉会館において、高野之夫区長始め約140名の出席のもと開催されました。

高野区長より副島健豊島区代表選手団団長へ「団旗」が授与され、選手代表の弓道連盟久保一史選手の力強い宣誓で第1部が終了しました。

第2部激励会においては各団体の選手の紹介・決意表明が行われ、閉会となりました。



解 団 式

解団式は平成24年6月29日(金)区立勤労福祉会館において開催されました。

岡田英男学習・スポーツ課長より成績発表があり、豊島区は男子が17位、女子が19位。続いて「団旗」の返還が行われました。

第2部の慰労会では各選手団より報告があり、来年の健闘を誓って閉会となりました。

入賞団体

正式競技

- 2位 フェンシング(男子)
(体協未加盟団体)
- 3位 スキー(男子)
- 4位 空手道(男子)
- 5位 テニス(男子)
- 5位 バレーボール(男子)
- 5位 バドミントン(女子)
- 5位 なぎなた(女子)
- 8位 フェンシング女子
(体協未加盟団体)

公開競技

- 7位 ローラースケート
(男子)

★秋季区民大会総合開会式★

平成24年9月5日(水)豊島公会堂において第65回豊島区民体育大会の総合開会式が高野区長をはじめ多数の参加者のもと、盛大に開催されました。区長、体協会長、来賓の方々の挨拶に続き、優勝杯返還及び豊島区スポーツ栄誉賞、スポーツ奨励賞、体育協会スポーツ功労賞の表彰式があり、サッカー協会の佐藤成世選手による選手宣誓が行われました。特に今年はロンドンオリンピック競泳のメダリスト3名が表彰され、立石諒選手が登壇の際は一段と盛り上がりました。

なお、受賞者及び団体は以下の通りです。



<スポーツ栄誉賞>

- 立石 諒 オリンピック銅メダル
- 上田 春佳 オリンピック銅メダル
- 加藤 ゆか オリンピック銅メダル
- 淑徳巣鴨中学校 バドミントン部
- 福本 万結・木曾 七海 全国3位
- 淑徳巣鴨中学校 水泳部
- 大崎 舞鈴 全国2位
- 淑徳巣鴨高等学校 水泳部 インターハイ優勝
- 十文字高等学校 サッカー部
- 野口 彩佳 U16アジア選手権優勝
- 十文字高等学校 サッカー部 全国3位
- 城西高等学校 陸上競技部
- 三武 潤 第7回世界ユース出場

<スポーツ奨励賞>

- 幸田 和記 日本ユース陸上5位入賞
- 関根 俊夫 都室内アーチェリー優勝
- 真田 秀俊 都民グランドゴルフ優勝
- 山崎 正彦 都バウンドテニス優勝
- 清水 梨帆 都スポ少バドミントン優勝
- 豊南高等学校 ソフトテニス部
- 市川 崇徳・大池 裕也 インターハイ出場
- 大竹 悠真・宮城 利紀 インターハイ出場
- 岸野 徳子 全日本バウンドテニス8位

<生涯スポーツ功労賞>

白鳥幸子(バレーボール)、鍛冶倉義夫(陸上競技)、園部博子(バレーボール)、春日喜代子(バレーボール)、山口陽三(軟式野球)、山口三子(ゴルフ)、本間洋子(ボウリング)、望月隆(剣道)、岩戸英(サッカー)、古谷明雄(弓道)、谷口和子(バドミントン)、青山徳虎(軟式野球)、林とも江(卓球)、服部亮市(柔道)、高橋宗治(ソフトテニス)、奥田栄(スキー)、大橋智美(バドミントン)、阿部幹右(バスケットボール)、小池博(少年野球)、安藤弘志(バスケットボール)、大毛篤(空手道)、佐藤健司(レスリング)、本間大介(軟式野球)

◎◎ロンドン五輪銅メダル◎◎

豊島区在住、存勤の3名の競泳選手
男子200メートル平泳ぎの銅メダリスト 立石 諒さん、
女子400メートルメドレーリレー銅メダリスト 上田春佳さん、加藤ゆかさんが、豊島区長を表敬訪問し高野之夫区長に結果を報告、区長より豊島区スポーツ栄誉賞が贈呈されました。



表彰されました

豊島区長功労者表彰



○前川 昌範
豊島区少林寺拳法連盟会長
体協副会長



○板橋 政雄
豊島区卓球連盟会長
体協社員



○平井 和子
豊島区テニス連盟前会長



○杉山 久雄
豊島区ゲートボール協会会長
体協理事



東京都スポーツ功労賞



池亀 太郎
豊島区陸上競技協会会長



関根 俊夫
豊島区アーチェリー協会理事長



公益財団法人日本体育協会公認 スポーツ指導者等表彰



山縣 てる子
豊島区体育協会事務局長

レディーススポーツレクリエーション大会



豊島区制施行80周年記念、第33回レディース・スポ・レク大会総合開会式が(皆の願いをテルテル坊主が、叶えてくれたのか“雨”予報を見事覆し、晴天!?)高野区長はじめ、村上区議会議長、衆議院議員の江端貴子様、小池ゆり子様、小林興起様、その他大勢のご来賓の方々が見守る中14協議団体の選手達がいつも乍らの凜然とした立教大学吹奏楽部(今年はユニフォームも新たに)の演奏に合わせて堂々の行進!6月3日豊島体育館に於て、賑々しく開催されました。合気道連盟の猪谷ひろ子さんとテニス連盟の篠京子さん二人の清々しい名司会は、式を一段と盛り上げました。又、弓道連盟の本間実知代さんの力強い代表の言葉は、これからの試合への意気込みを感じました。今回、ふれあいひろばは、秋本先生による健康体操を企画いたしました。これが大好評!各競技へのステップ・アップに最高との事でした。今後とも益々のご支援ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

大会運営委員長 橋本 道子

豊島区：秩父市姉妹都市提携 スポーツ親善交流会：交歓会



昭和57年度に秩父市体育協会と豊島区体育協会が秩父市役所において、姉妹都市提携としてスポーツ交流と交歓会については、西武線を利用して末永く続けることを誓い合いました。最初のスポーツ交流は、少年野球とバレーボール(家庭婦人)に決まりました。

昭和58年度より第1回交流大会を行うことになり、昭和58年10月23日(日)に豊島区から大型バス2台で、家庭婦人バレーボールチーム(豊島同好会・豊成クラブ)と少年野球チーム(大塚スネイクス・駒込ジェッツ)が秩父路へ向けて(高篠中学校と高篠小学校へ)大喜びで出発したのです。

高篠小学校の校門の右側に「二宮尊徳」の銅像がありましたので、野球チームの子供たちに「この銅像の方は誰?」と聞いてみると、全員が手を上げて「おしん」と答えたことが思い出されます。校庭では賑やかな屋台囃子と産地の美味しい模擬店に迎えられ、参加者一同は、楽しく懇親を深めました。それから30年間!親戚か身内のように双方で気心が理解し合えるようになり、現在は15種目(弓道・バレーボール・少年野球・なぎなた・卓球・テニス・ソフトテニス・ゴルフ・ソフトボール・クリエ射撃・バスケットボール・少年サッカー・柔道・バドミントン)が、豊島区は表玄関:秩父市は奥座敷として、スポーツ交流を益々発展させております。親子三代にわたる種目もあり、親睦が深まるばかりですが、スポーツ交流事業の30年間に「恋」が、芽生えないのが少々待ち遠しい思いであります。

豊島区体育協会事務局長 山縣てる子

平成25年度

要望書

特定非営利活動法人 豊島区体育協会

平成25年度 要望事項

一、スポーツ施設の新設及び改築のお願い。

- 1 南長崎中央公園(仮称)敷地南側に予定されている通り抜け園路についてその機能をメインプロムナードに持たせ、通り抜け園路部分の敷地を多目的広場に組み込み、サイドにベンチを作るなど広場の拡大による使い勝手の良い多目的広場の建設をお願い申し上げます。
- 2 旧第十中学校跡地の活用につきましては、多目的屋外スポーツ競技場(サッカー・ラグビー・少年野球・ゲートボール・アーチェリー等)の新設をお願い申し上げます。
- 3 総合体育場管理棟の老朽化に伴う耐震・設備の面から早急に、改築をお願い申し上げます。
- 4 旧千川小学校跡地に西部地域の避難場所と防災拠点兼ねた「豊島第二体育館」の建設をお願い申し上げます。

二、生涯スポーツ普及・振興体制を図る関係助成措置のお願い。

- 1 スポーツは健康で豊かな生活を営む上で欠かせないものであります。スポーツを通じての児童から高齢者まで地域に密着した「一生涯の人間形成社会」を実現させる為に、スポーツ少年団と地域総合型スポーツクラブには特に必要な助成措置をお願い申し上げます。
- 2 少子・高齢社会が進行する中で、区民の健康増進を図るべくジュニア・シニアの育成や指導者の養成事業等生涯スポーツ関係予算の増額をお願い申し上げます。

三、加盟団体の各自主事業での施設使用料の減免のお願い。

- 1 体育協会加盟団体が実施する、自主事業に対する会場使用料の減免を宜しくお願い申し上げます。

四、受託事業の継続のお願い。

- 1 区民の競技志向は年々高まっており、誰もが参加できる大会が求められております。これらの要望に応えるために宜しくお願い申し上げます。
- 2 高齢社会に対する健康増進事業の推進は、ますます必要になっております。

健康保持は、シニア世代にとって、いちばんの関心があるところです。区民の健康維持のために、シニアスポーツの普及と組織化をより推進するため受託事業へのご支援をお願い申し上げます。

特定非営利活動法人 豊島区体育協会

会長 副島 健
副会長・専務理事 篠 徹一
副会長 前川 昌範
副会長 月岡 透
副会長 小林 幸栄

豊島区長

高野 之夫 様

各団体 活動報告

アーチェリー協会

2012年はアーチェリー界にとって記念すべき年でありました。ロンドンオリンピックでは男子個人銀メダル、女子は団体銅メダルと素晴らしい結果でありました。

また、9月には日比谷公園にてW杯決勝が開催され注目を集めました。

協会では総合体育場で火・木曜の一般公開での初心者個人指導。西巢鴨体育場で第2・4日曜日午前中に初級講習会を実施しています。

昨年はオリンピックの影響もあり双方小学生からご年配の方まで多数ご来場いただき指導員もうれしい悲鳴を上げておりました。

今後もジュニア育成を中心に協会の実力アップに努めてまいります。

また、オリンピック、国体共に70mの試合がメインとなってきています。豊島区にも長距離の射場が整備されることを切に望みます。

豊島区キンボールスポーツ連盟



新年あけまして、おめでとうございます。

我が連盟は、平成16年8月に設立し、その後、伝統ある特定非営利活動法人豊島区体育協会に、31番目に加盟させていただいた団体であり

ます。

今年も、理事会で各競技団体の活動状況を参考にさせていただき、キンボールスポーツ競技の更なる発展の為、会長を先頭に役員一丸となって努力しますので、よろしくお願い致します。

また、今年は「第68回国民体育大会デモンストレーションとしてのスポーツ行事」に、キンボールスポーツが選ばれ、豊島区、荒川区、中央区の三区で共同開催されます。

豊島区は、平成25年10月6日(日)に、豊島区立豊島体育館で、フレンドリーの部が、開催されますので、その節には、会員の皆様に、ご支援、ご協力をいただければ、大変、嬉しく存じます。

理事長 寺門 孝史

水泳連盟 豊島の子ども未来へ

区制施行80周年、おめでとうございます。一つの区切りを迎えた豊島区は、未来へ向けて新しいスタートを切ろうとしています。水泳でも、念願の観覧席のある温水プールが南長崎中央公園に完成し、区民水泳大会のほか、さまざまな水泳大会や記録会を豊島区内で開催することができます。また、子どもから高齢者までが参加できる、より区民のニーズにあった水泳教室も開けます。

近い将来、ロンドンオリンピック平泳ぎ200mで銅メダルの立石諒選手や女子400mメドレーリレーで銅メダルの加藤ゆか選手、上田春佳選手たちに続く子どもが、たくさん豊島区からでてくることでしょう。豊島区の未来を担う元気な子どもたちが。

豊島区弓道連盟 裾野をもっと広げたい

現在、高校生の弓道人口(高体連加盟人数)は64,900人で武道のなかでは最も多い。それが大学では約1万人に減り、社会人は約3万人だ。裾野は広いのだが、どんどん小さくなるというのが弓道人口だ。

当連盟も同じ悩みだ。毎年、弓道教室を開いているが、20人で始めて1年後に残っているのは数人という状況が続いている。初段受かるまで1年間フォローしてもだ。

こうした状況をなんとかしたい、区の弓の裾野を広げたいと、いま力を入れているのが、ジュニア教室(親子体験教室)だ。小・中学生、保護者に体験してもらい、興味をもってもらおうのが目的だ。



豊島区には、中学の弓道部はないが、高校・大学はある。こうしたクラブによびかけ、大会を連盟主催で開催する計画もある。

理事長 古矢 明雄

なぎなた連盟

区制80周年おめでとうございます

例年にない猛暑の中、少しの朝の涼しさに秋の気配を感じるこの頃です。

体育協会加盟と女子だけのスポーツ団体としての35年、区制80周年の一頁を飾る事が出来た事は大変嬉しく、会員一同の誇りと思っております。

三人の会長との出会いと悲しい別れもありましたが、現会長斉藤春子先生の若く元気一杯の指導の下、数人の男子や賑やかな子供、元気な会員二世とお嬢さん、家庭婦人と少し疲れ気味のシニア会員が集っています。

ジュニア教室、生涯体育としてのシニア教室等は厳しく楽しく、会員の笑顔に感謝しています。

区政の発展と会員の皆様のご活躍を心より祈念しております。

副会長 山田 久子

バレーボール連盟

現在、バレーボール連盟は、一般の部・レディースの部・ジュニアの部・シニアの部の四つに分かれています。特にジュニアの部・シニアの部は、一昨年より正式に部として位置づけられ、シニアは各種の大会に参加したり他区との交流をして活発に活動しています。シニアの人達は、経験年齢と共に従来所属しているレディースの部から、シニアに移行する選手が多く見られます。50代の選手・60代・70代の選手まで、様々な年齢層の人たちがバレーボールを生涯スポーツとして楽しんでいます。

ジュニアの部は、以前から少しではありますが活動をしていましたが、あまり活発ではありませんでしたが、一昨年より正式に部として位置づけられ、区からの支援もあり、連盟としてもジュニアの育成に力を入れ始め今日に至っています。

具体的には、毎週水曜日のジュニアバレーの練習において、子供たちに必要な運動能力の育成のため、コーディネーション・トレーニングを取り入れ、様々な練習を実施しています。また、元全日本女子バレーの選手を招き、ジュニアバレー講習会を実施したりしました。

最近では、ジュニアバレー育成の予備軍として、幼児を対象とした風船バレーボールを実施しています。これには、かわいい幼稚園の年少・年中・年長さんが来ています。まだまだ、宣伝不足のため参加者が少ないですが少しずつ参加者が増えています。

毎回、数人の同じ顔ぶれの子供たちが頑張って練習をしていますが、週に1回の練習の中、著しい上達は見られませんが、少しずつ運動能力向上が見られるようになりました。

バレーボール連盟では、ジュニアから一般・レディス・シニアまで一貫した生涯バレーボールを目指しています。

副理事長 秋山 淳

ダンススポーツ協会

ダンススポーツ協会では、秋の初心者講習会(8回コース)を開催中です。今年は例年より男性の参加が多くこのまま新しいサークルが立ち上がり、正式会員として定着してくれる事を目標に、指導に邁進しています。

それから、9月16日(日)に都民生涯スポーツ大会に参加しました。今年は新人の参加が多い為、勝敗に拘らず、ダンスの楽しさを満喫する事が目標でした。

そして、9月29日(土)に、区民体育大会区長杯争奪サークル対抗戦を開催するべく、準備中です。

尚、今年は協会創立20周年にあたる為、年末に記念パーティを計画し、準備を進めています。

豊島区柔道会活動報告

豊島区柔道会は豊島区体育協会の加盟団体として柔道を通し区民の皆様の健康増進とスポーツ振興に貢献することを目的とし、日々精進・邁進させていただいております。

今年度の主な成績

○城北五区親善柔道大会
・青年の部・・・優勝
・少年の部・・・3位

○秩父市・豊島区親善交流試合
・豊島区 6 対 1 秩父市

今後の試合日程

○豊島区柔道選手権大会
1月26日(土) 15時
於 池袋スポーツセンター

副理事長 大木 一也

豊島区バドミントン協会



BWF ヨネックス
オープンジャパンで
主審・福田弥生さん

今年も様々な大会で豊島区バドミントン協会の役員・選手が活躍しています。

① 2012 清晨杯台北モーニングカップ・4月13日(金)~15日(日)

台湾・台北体育館バドミントンコート25面。参加者、千葉・大塚・設楽・木村・矢野・浜田・深田・千葉。男子1名女子7名で参加、優勝3組、2位1組、3位1組でした。



第41回マレーシア
モーニング杯参加者

② 第41回マレーシアモーニング杯・7月13日(金)~15日(日)マレーシア・クアラルンプール・マイケルアカデミー体育館バドミントンコート32面。千葉・浜田・本吉・千葉・木村・矢野・有川・豊島・濱松・設楽・高野。男子3名女子8名。優勝2組、2位2組、3位1組でした。

③ 仙台七夕杯、東日本オープンバドミントン大会・8月3日(金)~5日(日)仙台市、青葉台体育館他。千葉・中島・佐藤・馬淵・木村・矢野・伊藤・福田・浜田・本吉・東・千葉・石田・石田・中村・石村。男子5名女子11名で参加、優勝1組、3位1組でした。

④ 第42回全国中学校バドミントン大会、8月20日(月)~23日(木)千葉県船橋市総合体育館・女子ダブルス、木曾七海・井部恵理香組(淑徳栄鴨中学校)3位入賞

⑤ 第6回2012アジアジュニアスポーツ交流大会・駒沢体育館8月28日(火)~9月2日(日)東京チーム代表として工藤達也・大久保達也・下関元の男子3名が出場。この大会は東京都の主催でバンコク・シンガポール等アジア13都市、岩手・福島等の東北被災地4県を招く、東京都のスポーツ交流会です。

⑥ BWF ヨネックスオープンジャパン国際大会・9月18日(火)~23日(日)代々木第一体育館。31回大会で日本人初の優勝者かと期待された大会に今年も豊島区の役員団が活躍しました。審判員、福田・大澤・井上・西山。大会役員千葉・中村・笠井。

会長 千葉 健夫

豊島区バスケットボール協会

NPO法人豊島区バスケットボール協会は、登録チームが、一般男子45チーム、女子13チーム、シニア(45才)以上が12チーム、スポーツ少年団6団体10チームで年間を通して大会及行事を行っています。また、60才以上の参加が50人余りいて交流試合を通してチーム作りを進めています。また、車椅子ツインバスケットは、豊島体育館で第2・第4土曜日3時30分より、健常者と一緒に練習をしています。健常者の人数も少しずつ増えてきています。10月の体育の日と一月の成人の日の行事では、椎の美スポーツクラブと豊島体育館と協力して、記念行事を行っています。

子供達の参加も多く、車椅子に乗って試合を行い、乗る事によって車椅子の人達に対しての思いやりをもたせたいと思っています。

当協会は、バスケットボール一種目で、生涯スポーツをモットーに、子供からシニア、車椅子とバスケットを通して交流を深めていきたいと思っています。

豊島区卓球連盟 2012 NEWS

◆板橋会長が豊島区より功労賞受賞



平成13年より連盟の会長として尽力された板橋会長は、豊島区の振興・発展、区民福祉の向上に貢献した功績が称えられ、功労賞が授与されました。

◆城北五区対抗大会で豊島区3位入賞

2月26日に当番区である豊島区卓球連盟主管のもとに豊島体育館において開催されました。各区代表選手による年代別シングルスやダブルスなどで競う団体戦で熱戦の末、豊島区は第3位に輝きました。今後が大いに期待される記念すべき大会になりました。



◆秩父交流大会開催

8月5日秩父市体育館において開催されました。姉妹都市となって30年の伝統ある大会となりました。団体戦終了後は恒例の懇親会。秩父の人たちとの絆はもとより、早朝よりレッドアローに揺られ楽しく過ごし、連盟の絆も深まる一日でした。

副理事長 林 とも江

体協理事研修旅行 IN 芹沢温泉

2年に1度、任期の終わりに体協理事の慰労と懇親を兼ねての研修旅行が、平成24年3月3日(土)～4日(日)福島県須賀川市の芹沢温泉に泊して行われました。

体協理事・事務局と区関係者32名の参加で初日、2日目共快晴に恵まれ、初日は9時30分に豊島体育館前よりバスで出発しました。

昼、宿泊先の芹沢温泉「快晴の湯」に到着し、昼食後、学習・スポーツ課岡田課長が「協働の仕組みづくりの基本的な考え方」と題して講演され、質疑応答が行われました。

夜は5時30分より懇親会で盛り上がりました。

2日目は袋田の滝など観光して帰路に着きました。



サッカー協会

新年あけましておめでとうございます。本年も加盟競技団体の皆様、スポーツを通じて、健康で明るく過ごせる年となります様、祈念致します。

日本サッカー界は、大変重要な年を迎えました。来年、ブラジルで開催されるワールドカップ出場をかけた最終予選があり、なんとしても出場権を獲得し、前回大会を上回るベスト8以上の成績が期待されています。

日本代表は、海外で活躍する選手が増え、チームの実力は確実に伸びていますが、何より結果で表わすことが求められています。強い日本代表は将来を夢見るジュニア世代にとっては、最高の目標であり、お手本となります。

大きな目標に向かってジュニア世代が夢中でボールを蹴り、走りまわり、プレーするには、環境が大変重要となります。

各競技団体の皆様も、競技施設については苦勞されていることと思われます。

競技施設を増やそう！環境整備を進めよう！

そして、体育協会が全体で力を合わせて、東京オリンピック・パラリンピックへ、たくさんの選手が豊島区から選出されますよう、大きな夢、希望に向かって、大きく強く踏み出しましょう。

●賛助会員紹介●

豊島区体育協会の目的に賛同され、平成24年度賛助会員に入会された法人及び個人の方々をご紹介します。(平成24年10月31日現在)

◇法人会員

豊島区陸上競技協会、株式会社プラント、巢鴨信用金庫、アサヒ弓具工業株式会社、東京ヤクルト販売株式会社、株式会社アイワ徽章、豊島区テニス連盟、日勝スポーツ工業株式会社、大塚食品株式会社、東京キリンビバレッジサービス株式会社、豊島区ラグビー協会、東西化学産業株式会社、豊島区バレーボール連盟、株式会社ピーウォッシュ、株式会社スポルト、株式会社ヤマダ電機LAB11日本総本店池袋、アーバンバンディックスネットワーク株式会社、有限会社宮印刷

◇個人会員

若林秀雄、板橋政雄、前川昌範、柳田好史、岡崎紘二 (敬称略)

▽編集後記▽

No.36号発行に際しましては、今年度、体育協会の役員改選に伴い、前広報委員会小林委員長が副会長に就任され、後任に土尾委員長をお迎えいたしました。

広報委員会は、新委員長をお支えして前進した広報誌を完成させようと数回の委員会を開催しました。原稿依頼・収集・構成・割付・話し合い、皆で頑張りました。出来上がりは如何でしょうか？

(昔、自分の子供に着せるコートを初めて作り上げた時に感じた、胸にキュウン！ときた、同じ喜びを感じました。)

広報委員会一同の想いが皆様に届きましたでしょうか！

有難うございました！！

S.S